

氏名 橋本 州史 Hashimoto Kunifumi	役職 教授 Professor	専門分野 船舶海洋工学 Naval Architecture and Ocean Engineering
--------------------------------	--------------------	--

1. 主な研究概要 : 船舶海洋人材育成講座

① 船舶・海洋構造物に作用する波浪荷重の研究

Development of estimation methods of various kinds of wave loads on ships and offshore structures

海洋空間で作動する船舶・海洋構造物に作用する様々な荷重の特性および推定手法の研究を進めています。

② 設計荷重設定技術の開発

Study of design loads in structural design focusing loads estimation, structural response and strength evaluation

荷重推定・構造応答・強度評価の關係に重点をおいた設計荷重設定技術の開発を進めています。

③ 船舶および海洋構造物の最適構造設計の研究

Optimum design of ships and offshore structures

疲労強度、座屈強度、工作法等を総合的に評価した最適構造設計の研究を進めています。

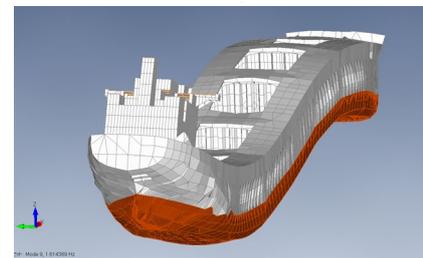


④ 船舶の防振設計技術に関する研究

Study of vibration prevention design of ship

最新手法による固有振動数解析、振動応答解析を駆使した防振設計技術の研究を進めています。

$$\ddot{A}_n(t) + \omega_n^2 A_n(t) = \frac{f(\omega, t) \int_{-L/2}^{L/2} f(x) X_n(x) dx}{\int_{-L/2}^{L/2} \{m(x) + m_a(x)\} X_n^2(x) dx}$$



⑤ 船舶海洋工学分野の人材育成手法に関する研究

Education methods for human resource development in ship and ocean engineering fields

工業技術の歴史的背景、海事産業構造、海事国際法等の理解の上に、信頼性工学・安全工学等の各種手法の適用技術を加え、視野の広い技術者の養成手法を研究しています。

2. キーワード

和文：船体運動力学、船体構造設計、設計荷重学、防振設計、船舶海洋人材育成

英文：Ship motion and Wave loads, Structural design, Vibration prevention design, Design loads, Human resource development in ship and ocean engineering fields

3. 特色・研究成果・今後の展望

researchmap : <https://researchmap.jp/hashikuni>

研究室 HP : <http://www.eng.nagasaki-u.ac.jp/ship-oshima/>

(公益社団法人) 日本船舶海洋工学会副会長 兼 西部支部長 (継続中)

・海事都市長崎の歴史と展望 (船舶海洋技術の視点から)、第 24 回海事立国フォーラム (2018)
http://www.jpmac.or.jp/forum/pdf/112_2.pdf

・「明治日本の産業革命遺産」ガイドブック造船編「船がわかる本」(2021)

<http://www.japansmeijiindustrialrevolution.com/conservation/interpretation.html>

4. 社会実装への展望・企業へのメッセージ

「船舶海洋人材育成講座」として、今後の船舶海洋技術を担う人材の育成を図っています。船舶海洋工学のコア領域とされてきた分野だけでなく、ゼロエミッション船開発等の今後重要度が増す分野も大きな課題として取り組んでゆきます。